



下北教育事務所
QRコード

社会教育だより「かけ橋」はバックナンバーも含めて下北教育事務所のホームページでご覧になれます。

おめでとうございます!

文部科学大臣表彰

◇「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰

むつ・下北地区レクリエーション協会
障がい者も健常者も共に楽しむという観点からニュースポーツ体験会を開催し、市内の全ての高校からボランティアを募り、幼児から高齢者、障がい者も健常者も共に楽しめる活動を長年にわたり行っておられます。



白川 直人 会長

◇社会教育功労者表彰

青森県子ども会育成連合会理事 中嶋 康夫 氏
地元の子ども会への入会をきっかけに地域の行事や子ども会行事に積極的に参加し、会長や副会長を歴任して子ども会を支え、下北各地区の伝統芸能の継承に貢献されました。



中嶋 康夫 氏

◇優良PTA文部科学大臣表彰

むつ市立近川中学校父母と教師の会



藤村 公美 代表

◇生涯スポーツ優良団体表彰

むつ少年柔道教室 (むつ市)

社会教育委員表彰

◇全国社会教育委員連合表彰

岩清水 秀一 氏 (佐井村)

◇東北地区社会教育委員連絡協議会表彰

中島 慶子 氏 (むつ市)

奥川 春美 氏 (むつ市)



岩清水 秀一 氏

スポーツ・レクリエーション功労者表彰

◇日本レクリエーション協会表彰

山田 佳子 氏 (むつ市)

◇青森県体育功労者

祐川 厚美 氏 (むつ市スキー協会 顧問)

◇青森県優良スポーツクラブ

むつアスリートクラブ (むつ市) むつテニス協会 (むつ市)

◇青森県スポーツ・レクリエーション奨励賞

木村 信隆 氏 (むつ市ベタンク協会 会長)



山田 佳子 氏

放課後児童対策に係る支援員等研修会 (後期)

～令和7年10月9日 (木) むつマエダアリーナ～



放課後の子どもたちが、豊かな時間を過ごせるように安全・安心な居場所を提供する「なかよし会」や「子ども教室」の職員と関係者を対象に研修会を開催しました。

当日は、管内5市町村から多くの参加者が集まり、「こどもの遊び」について考え、身近な材料で簡単にできる遊びを楽しく学びました。

講義・演習:「豊かな心を育てるためのこどもの遊び」

講師: 岩手県立児童館いわて子どもの森

チーフプレーリーダー (主査児童厚生員)

長崎 由紀 氏

▶材料や道具をきちんと整えることもわたしたち大人の役割のひとつですが、あえて“整えない (用意しない)”という視点をもつことも必要です。

→ “待つ” “見守る” ことが、子どもたちの内に秘めている力を引き出すことにつながります。

▶子ども自身が考えたり工夫したりできる“余白”を多くすることが大切です。

→ 『終わり (完成!)] を決めるのは、子ども自身です。

▶さまざまなレクリエーションゲームや工作等がありますが、遊びの“ネタ”ではなく“タネ”として捉えることが大切です。

→ 「〇〇ねばならない」ではなく、こどもの何気ない動きやつぶやきから、新たなルールや遊び方のアイデアを見つけてみましょう。

参加者の声

- ・子どもにとっての遊びの大切さについて学びました。
- ・失敗も含めて様々な体験が必要なこと、教えすぎないことを頭の隅に置き、子どもたちを支援していきたいと思えます。
- ・簡単にできて、大人でも楽しむことができました。子どもたちと一緒に遊びたいと思いました。

こども民俗芸能大会

～令和7年10月5日 (日) 下北文化会館 大ホール～

民俗芸能の保存と継承を目的とする「こども民俗芸能大会」が、今年度は下北文化会館で開催されました。白糠子ども会を含め県内各地から6つのこどもの団体と、大人の団体の代表として栗山太神楽保存会が参加し、民俗芸能の魅力を披露しました。



東通村: 白糠子ども会「屋島」



舞手の中学生



むつ市: 栗山太神楽保存会「栗山太神楽」



第4回あおもり民俗芸能活性化大会

あおもりプライド ～未来へつなぐ民俗芸能～

～令和8年1月24日 (土) 下北文化会館 大ホール～

県教育委員会では、民俗芸能団体の活動意欲向上と担い手確保のため、「あおもり民俗芸能活性化大会」を県内4カ所で開催しました。

青森市、南部町、つがる市と会場を変え、最終4回目は、むつ市において、参加6市町村が先人から受け継いだ民俗芸能を披露しました。

- | | |
|---------------|---------------------|
| むつ市: 栗山太神楽保存会 | 大間町: 津軽海峡海鳴り太鼓保存普及会 |
| 東通村: 白糠勇清倶楽会 | 風間浦村: 下風呂地区郷土芸能保存会 |
| 佐井村: 矢越若者会 | 横浜町: 百目木神楽会 |